

分野	専門分野	科目名	老年看護学実習
時間	117時間	開講時期	3年次（前期）
講師名	専任教員		
科目目標	1. 対象の特徴を理解し、個々に応じた看護過程の展開ができる。 2. 対象変化を捉え、必要な援助ができる。 3. 検査・治療・処置を受ける対象に応じた援助について理解できる。 4. 退院支援における多職種連携の重要性と連携のあり方を理解できる。 5. 老年期にある対象の家族支援の必要性と方法を理解できる。		
講義形態	②実習・実技		
講義内容			
1. 看護過程の展開 2. 急性期（周手術期）の看護 3. 慢性期の看護 4. リハビリテーション期の看護 5. 終末期の看護 6. 生活機能低下を予防するための援助 7. 検査・治療・処置の看護 8. 社会資源の活用 9. 自立に向けた支援 10. 保健医療福祉チームによる看護			
【テキスト／参考文献】			
【評価】			
100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			